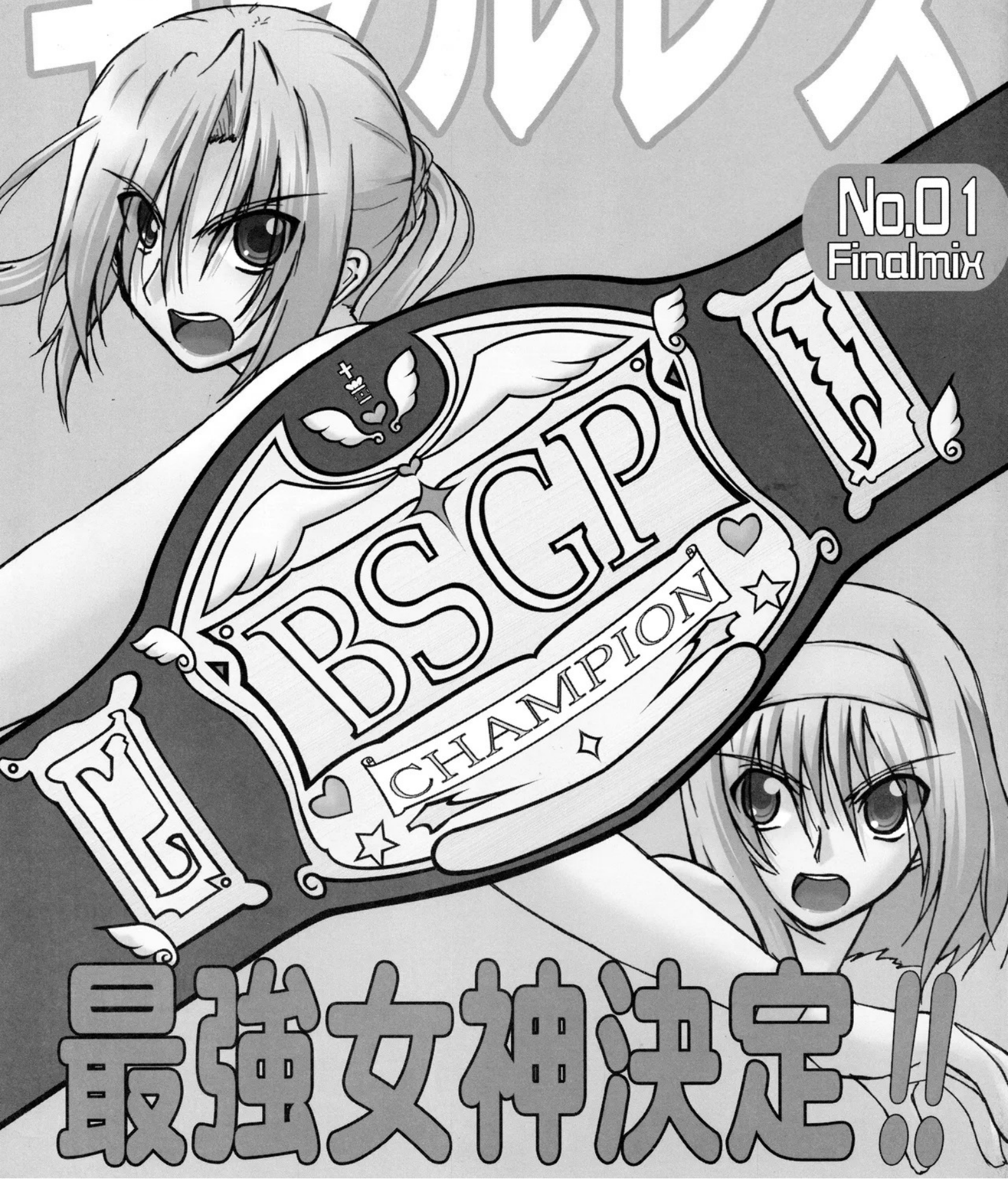


シスプロ BSGP 初代王者決定トーナメント特集号

季刊

ギョアルレス

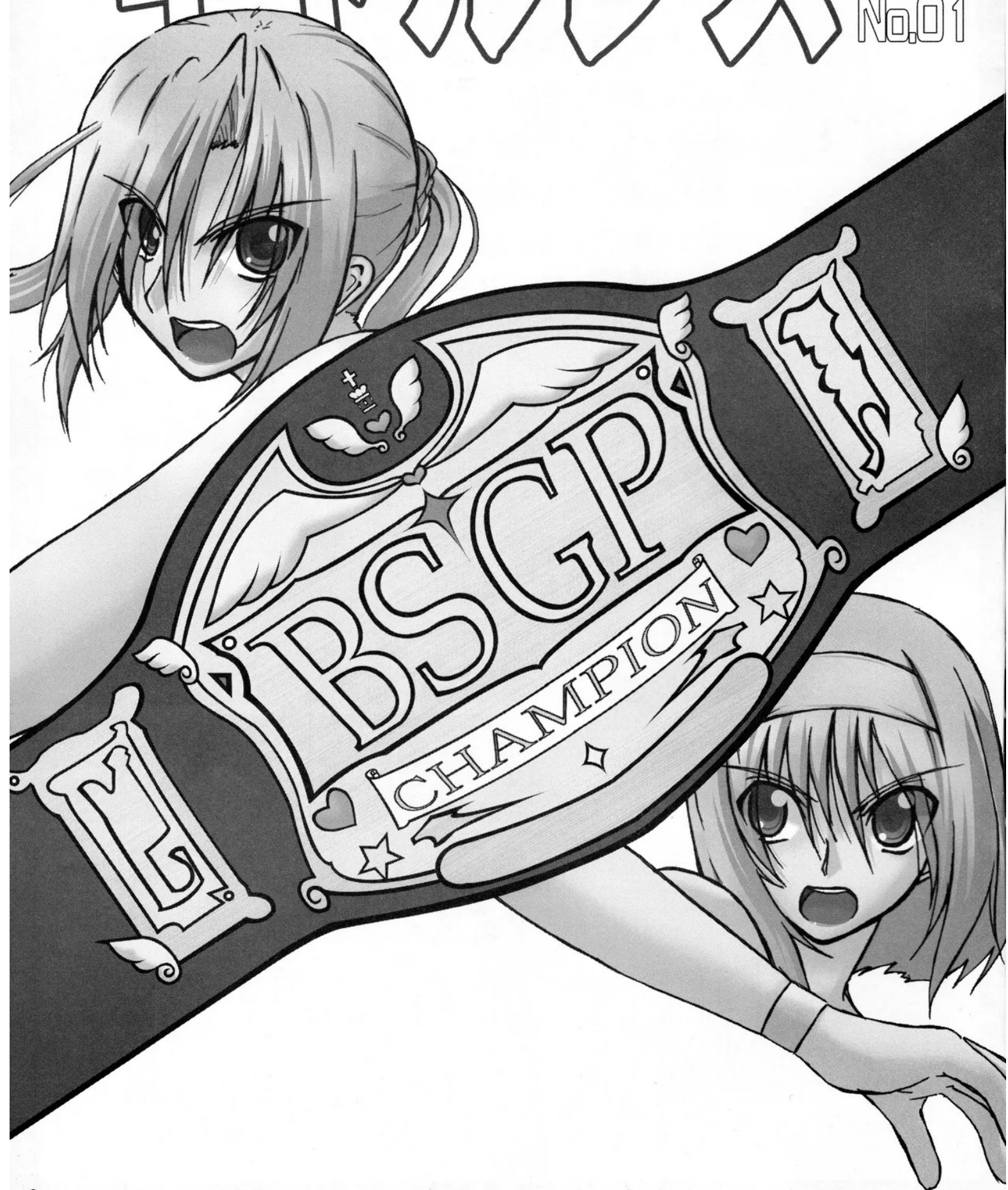
No.01
Finalmix



最強女神決定!!

◆季刊 ギャルレス

No.01



STORY

シスタープロレスリングに新設された団体初の個人タイトル

「BSGP ～ Best of Sister Grand Prix ～」

その初代王者を決めるべく、団体は王座争奪戦の開催を決定した。

参加選手は2ブロック制の総当り戦を闘い、各ブロック上位2名が

決勝トーナメントに駒を進めることができ、そのトーナメントを勝ち

抜くことによりはじめてBSGP初代王者として認定される。

争奪戦は予選から過酷を極め、多くのハプニングも発生したが、

そんな中から勝ち抜いた4人の精鋭は決勝トーナメントで再び死闘を

繰り広げることになった…。

Aブロック1位通過の咲耶はBブロック2位の衛を、Bブロック

1位の花穂はAブロック2位の可憐をそれぞれ下し最終戦へと

駒を進めた。

本大会の『大本命』とされた咲耶と、全くのノーマークであった

花穂の顔合わせとなった最終戦。

…勝利の女神は一体どちらに微笑むのだろうか？

CONTENTS

争奪戦、決着の時 5p～

アミスポ特別編 29p～

SISTER PRO WRESTLING

さあ、長い間行われてきた
BSGP 初代争奪戦
決勝トーナメント

大変なことに
なっております！

本大会全くの
ノーマーク！
大穴中の大穴
花穂と…

順当に
決勝まで
駒を進めた
咲耶の一戦
です！

ゴングだ！！

そしていま

ファイッ

開始と同時に
花穂が仕掛けた！



しかし咲耶が蹴りを
キャッチ！
ここでドラゴン
スクリューか



ああ！
延髄だあつ！！
延髄斬り決まった！



三角蹴りっ！
花穂が開始から
猛ラッシュだ！



咲耶が
たまらず
エスケープ!!



なんということでしょう！
大穴といわれた
花穂が咲耶を
圧倒しています!!

咲耶、
ここで慎重に
リングに戻り—



強烈な蹴りっ！

リング内では
花穂が待ち受けていた！

フライング
メイヤー！

そして…

サッカーボール
キツイック！！

強烈ううっ！

試合は完全な
花穂ペース！
いったいどこまで
攻めるのか！？

さらにコーナー
に振って



串刺し式
ジャンピング
ニー!!



しかし咲耶
コレをかわす!



ああつ、花穂も
かわした!



切り返して
低空ドロップ…



ここで持ち上げた！
まさかコレは…



またしても蹴り！
非情なまでの蹴り攻め！



キュン

ツイスタ
ああああー！！

カウントが入る！

1ッ

2ッ

カウント

2.8 !!

オオオオオ

辛くも返した咲耶
ですが大ダメージ
は確実！

10分経過

グーニ

10分が経過しても

依然として花穂ペース！

花穂は大穴でも何でもありません！

この決勝戦に進むべくして

進んできた選手です！

おお、ここで
咲耶のドロップキック
が炸裂！

ドロ

足を取って…

ガッ

花穂が
苦悶の表情！

ギブアップ？

懸命にロープを
求めるが
はたして届くか？

あと少しで
エスケー…

しかし
引き戻された

咲耶ここで
裏四の字に
移行！

再び花穂の膝が
悲鳴をあげる！



ここで何とか
エスケープ



咲耶、花穂を
引き起こし…



あつ、花穂が
振りほどく



そして、
強烈なソバット！
咲耶の腹にめり込んだ！



エフロンに
ジャンプ



スワンダイブ式の
ジャンピング
ニー！！



決まったか!?

1

2

咲耶

返した!

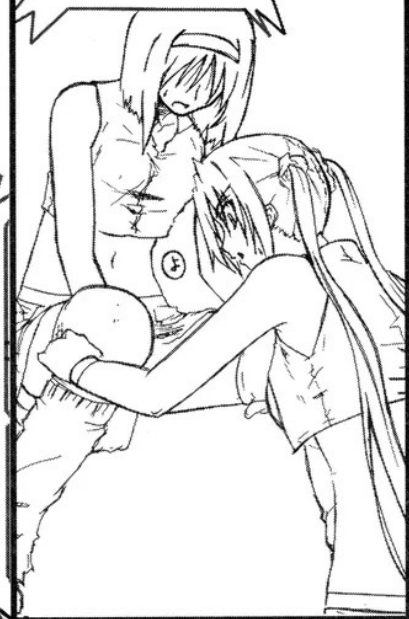
花穂一気に
スパート!

しかし
ここは返された

今度は逆に
花穂が
コーナーに!

スペース
ローリング
エルボー!

花穂を
コーナーに
座らせ…



雪崩式だ！

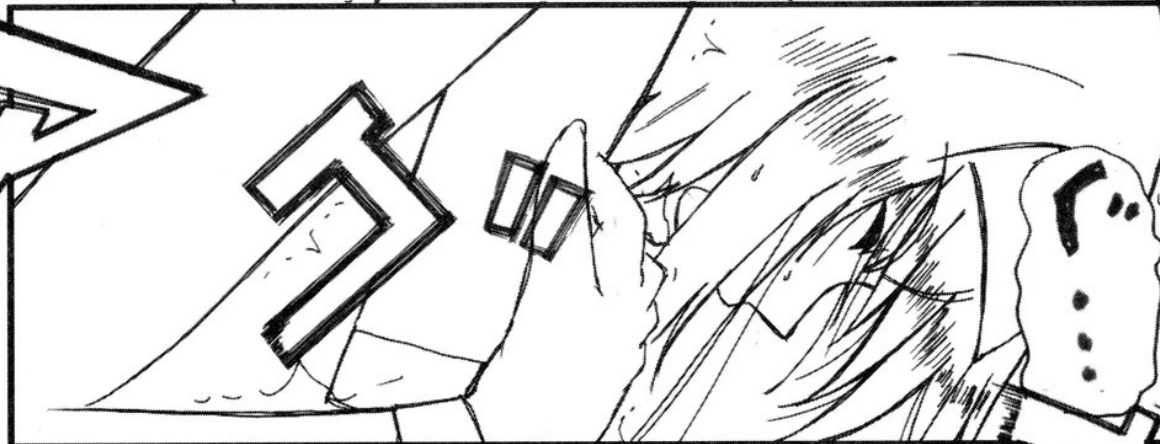
咲耶は雪崩式を

狙っている！



コレで決めるのか？

だが、ここは花穂が
必死で耐える！
この一撃はなんとしても
食らうわけにはいかない！



ああっ、逆に
咲耶の身体が
宙に浮いたああ！！



雪崩式
いい!?

雪崩式の

ツイスターが

炸裂したあ!

ス...

2

1

なんていう荒技!
咲耶は
生きているか?

生きている！

咲耶は生きている！

オオオオ

あの大技を
食らってもまだ
勝負を諦めていない！

これには花穂も

驚きを

隠せない様子だ！



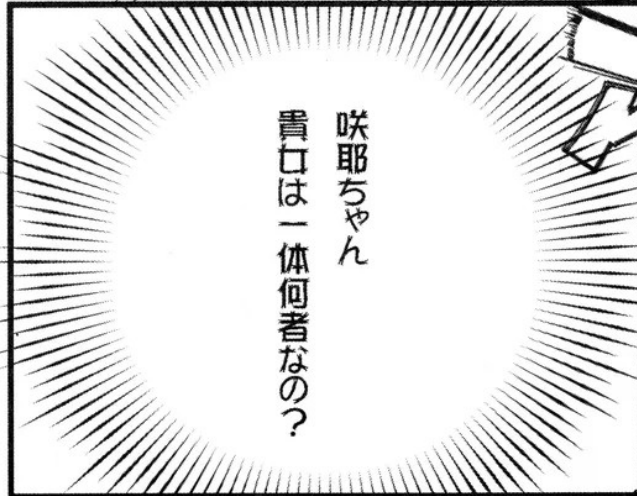
今のは完璧にだったはず…

反せるはずなんてない



咲耶ちゃん

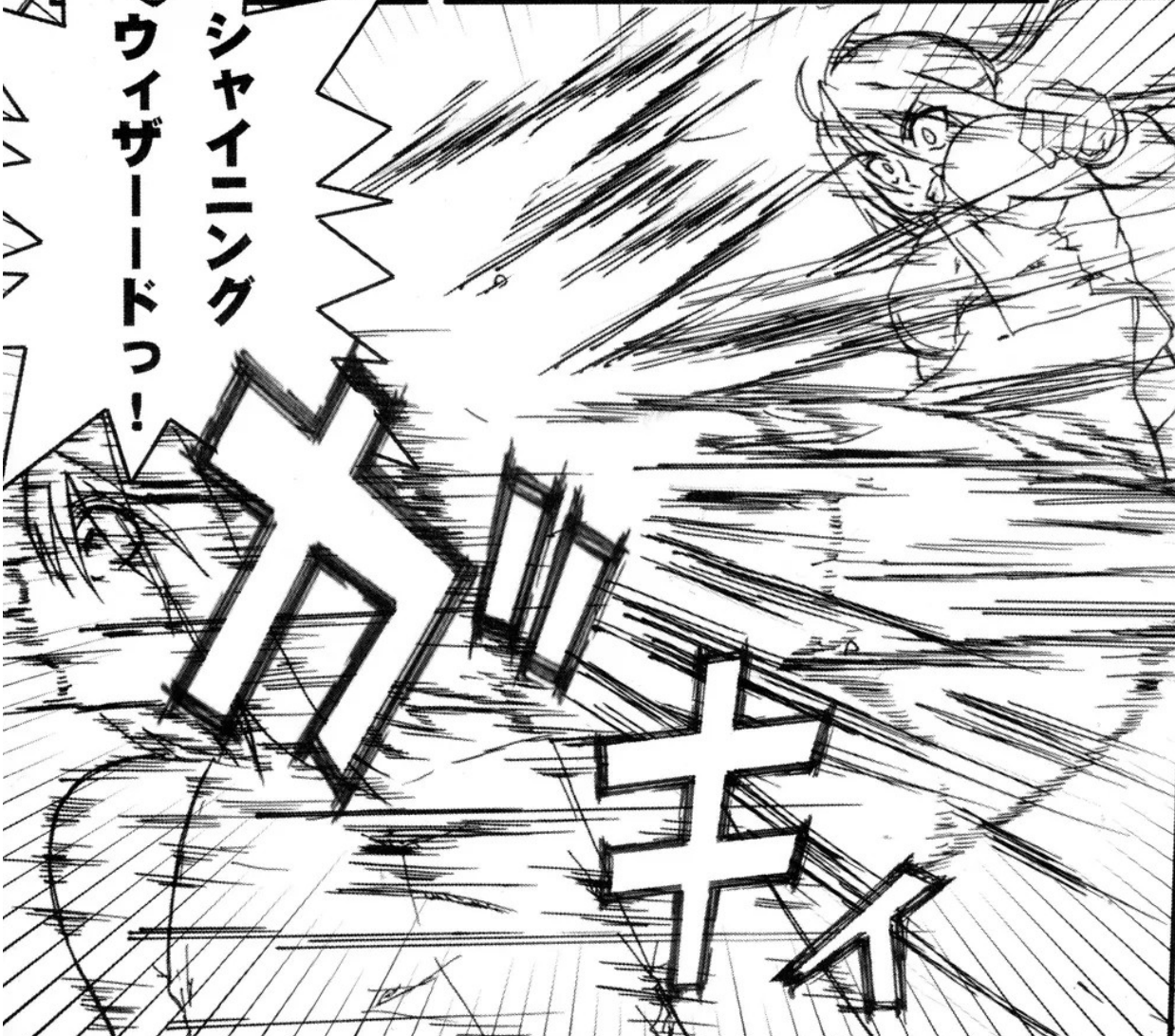
貴口は一体何者なの？



シャイニング

ウィザードっ！

一瞬の隙について
咲耶がいったあ！



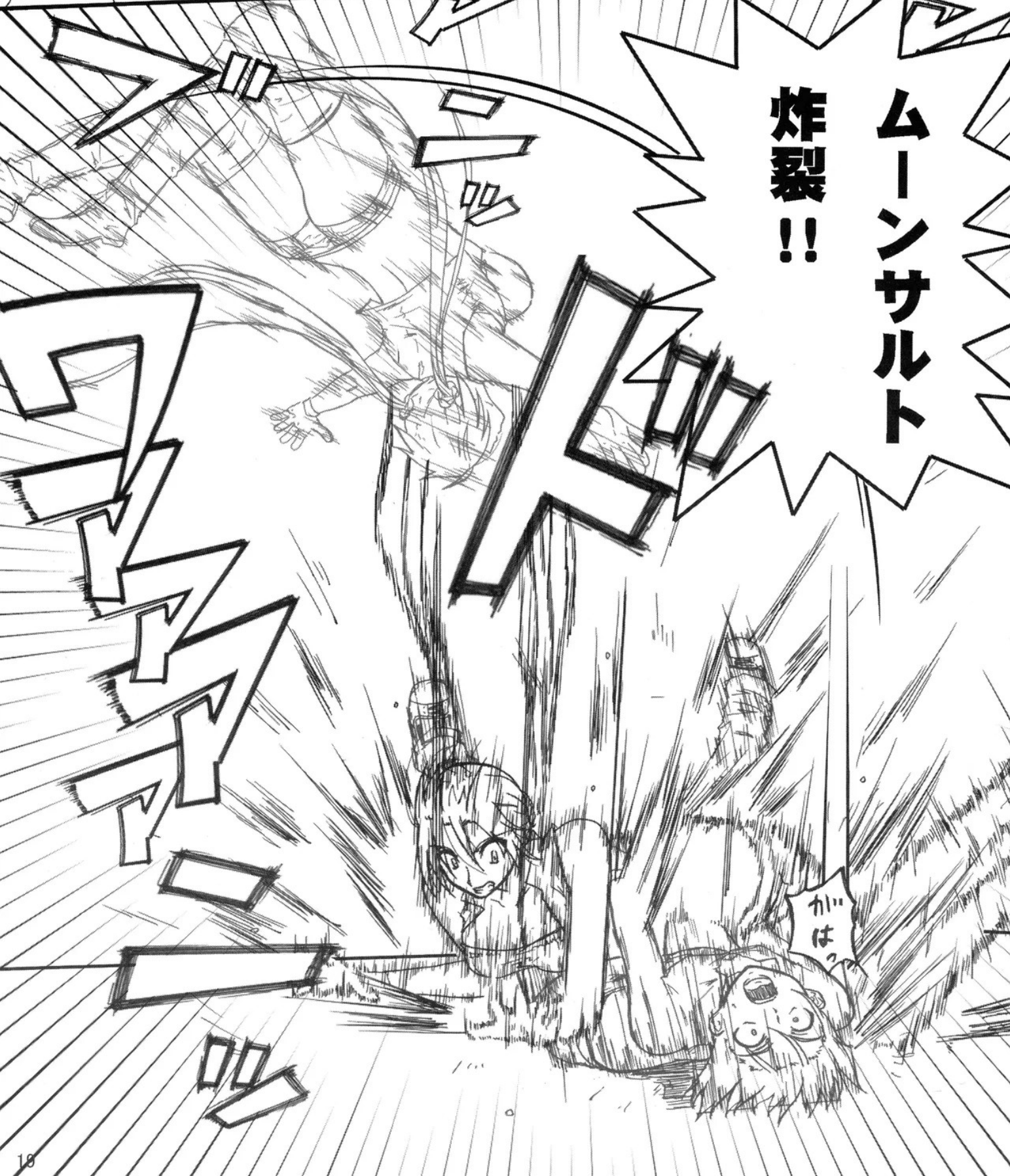


勢いそのままに
トップロープへ
そして…



舞った！

ムーンサルト 炸裂！！





しかし
フォールしない！
アレで決めるのか？



やはり
狙っていた！



シャイニングウィザード！
完璧に入ったああ!!!



満を持して
フォール！



3カウント入ったあ！

激動のBSGP

トーナメント…

勝ったのは
咲耶だあ！

今大会大本命のプレッシャーを
はねのけ見事優勝！
そんな咲耶へ会場中から
大きな声援が送られています！

パ
チ
ッ

さあそして――

今、咲耶の腰に
BSGPベルトが
巻かれました！

私達は、
歴史的瞬間を
眼にしています

戦った二人が健闘
をたたえての握手

名勝負を締めくくる
すばらしいシーンです

観客は2人に
惜しめない拍手を
贈っています

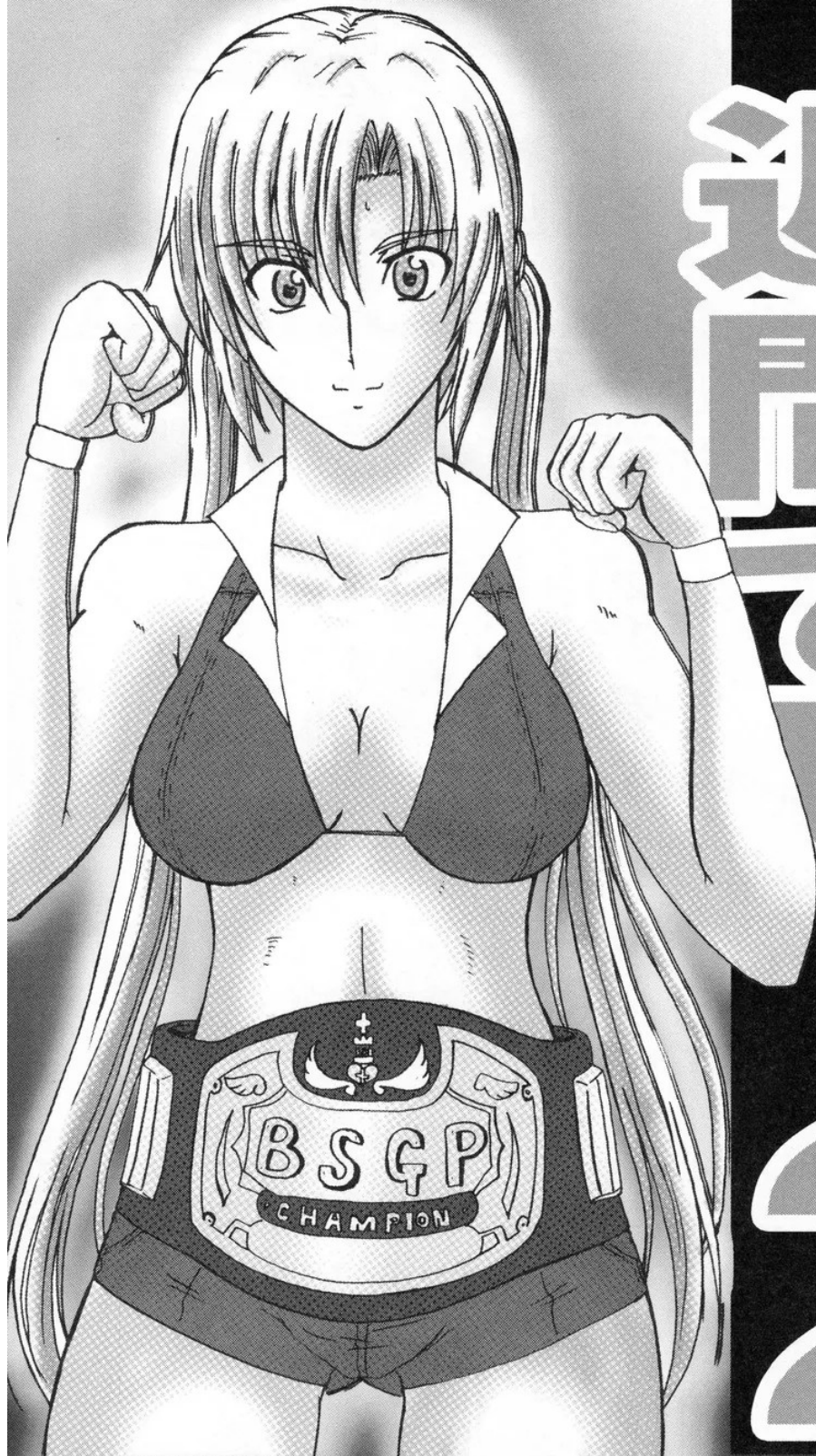
最高潮の盛り
上がりを伝え
ながらこの辺で…

これから彼女達にはこのベルトを巡り
団体内外に関わらず様々な刺客がやっ
て来る事になり、

過酷な戦いが待ち受けて
いるのであった……

咲耶

1週間でV2



チャンピオン始動

伝家の宝刀シャインングウイザードが2人のチャレンジャーの夢を打ち砕いた。

BSGP王座決定トーナメントを征した初代王者咲耶。しかし栄光のベルトの戴冠は同時に新たな闘いの始まりを意味する。

トーナメント終了後コミッションナーから一週間後の日曜日、そしてその週の最終日である土曜日に早くもBSGP防衛戦を開催すると発表された。

初戦の日曜日は春歌、その勝者が同週土曜日に四葉の挑戦を受けるという過密スケジュールタイトルマッチであった。

初代王者として負けるわけにはいかない咲耶は「組まれた試合をこなすだけです。誰がこようと、かまえる方ですから」と気負いを隠しながら語っていた。

その初戦、真新しい金色のベルトを誇らしげに腰に巻きメインのリングへ一直線に伸びる花道を堂々と歩く咲耶がいた。

ゴング直後から咲耶が得(2面に続く)

アミタスポーツ

2004年10月3日発行

埼玉本社 何処か
東京支社 なし
大阪支社 なし
不定期刊Cアミタ製作所 2004
昭和21年12月14日
第六六六種郵便物認可?

変幻自在の 閃光魔術

BSGP選手権試合 咲耶(15分32秒) 春歌

意のグラウンドの展開へと持ち込む。フライングメイヤーからキーロックで春歌の左腕を徹底的に痛めつける。しかし春歌も場外で咲耶を抱えあげて膝を鉄柵に落としたり、序盤から必殺独逸(ジャーマン)スマッシュなど、えげつない攻撃を見せたが中盤辺りからロップキックとドラゴンスクリューでペースを掴んだ咲耶が串刺し式を含むシャイニング3発で3カウント。まず初防衛を果たした。

そして土曜日。少し遅れて会場入りした咲耶。その表情には多少疲れの色が伺えたが

BSGP選手権試合 咲耶(18分44秒) 四葉

リングに上がってしまったばそんなものはみじんも感じさせない軽快な動きで四葉を圧倒した。四葉と固い握手の後試合開始。序盤から咲耶全開で飛ばしていた。ドロップキックとドラゴン・スクリューの連発で相手の気を足下にやったところでシャイニング。咲耶お得意の「いつもの戦法」だが、この日の四葉もこの「咲耶マジック」に見事にはまってしまった。序々中盤で早くもシャイニング3発。どんな状況でも自分のペースに持ち込める。これがチャンピオンの力なのだろうか? 途中、四葉反撃のディープ・インパクト

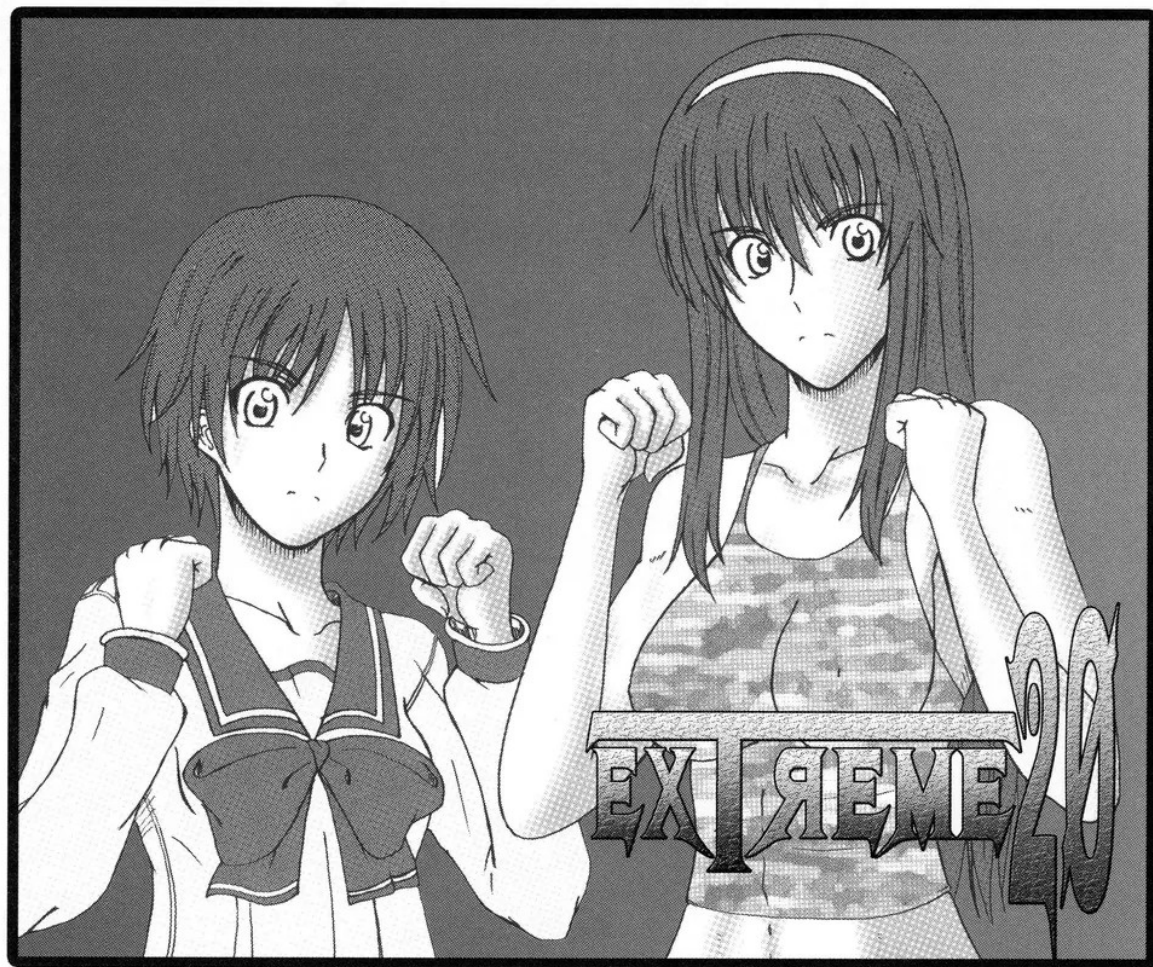
にカウント2、9というピンチも招いたが、結局はこの日もその場に応じた多種多様なシャイニングを繰り出し、最後は正規型でフィニッシュ。見事2度目の防衛を果たした。試合後「1週間に2回さすがに疲れました」と語った咲耶であるが、強豪2人をあざやか退けた彼女の顔は満面の笑みであった。

次期挑戦者決定3WAYマッチ決定

メイン終了後、次回大会で咲耶への挑戦権を賭け3WAYマッチを開催するという発表があった。出場選手は現在の所未定であるが、可憐、衛の出場はほぼ決定であるという。残りの一席に誰が入るのか?そして挑戦権の行方は?注目である。



勝者は来栖川綾香と次回大会で激突



松原葵VSヒトミ

エクストリーム20で対戦決定

先日都内において開かれたエクストリーム20開催記者会見にて強豪格闘集団「チームDOA」ヒトミの参戦とメインイベントでの松原葵戦の決定、そしてその試合の勝者がエクストリーム21で王者来栖川綾香に挑戦させるとプロデューサーから発表された。「チームDOA」は格闘大会「デッドオアアライ

であるが、綾香も認めるほど抜群の格闘センスの持ち主である。次回大会メインで激突する未来をになう若手2人の好勝負に期待したい。

格闘界最後の強豪軍団

記者会見で次回エクストリームの調整欠場が発表された来栖川綾香がロスで防衛戦に向けて

チームDOAついに参戦

「」の常連出場者を中心に結成されたチームでありその中でヒトミは空手をベースにしたオーストックスなスタイルであるが抜群の打撃センスとパワーで期待の新鋭として注目を集めている。事実、彼女は3回大会に参加しているが全ての試合でKO勝利を納めている。そんな強豪を迎え撃つのはエクストリームの空手少女松原葵。チャンピオン来栖川綾香の妹的存在の彼女

トレーニングを開始した。この日は報道陣を入れた公開スパリングで地元柔術家と稽古の動きを中心に数十分、またその後に行われた非公開の練習もあわせると実に3時間以上リング上で汗を流した。練習後、ヒトミと葵の一戦についてコメントを求められると「個人的には葵とやりたいけど、ヒトミも実力者だから…」とだけ語ってジムを後にした。



奥付 ～ OKUDUKE ～

- 誌名 季刊ギャルレス No.1 Final MIX
- 発行日 2006 年 12 月 31 日初版発行
- 発行 アミタ製作所
- 発行者 画家
- 製作者 作画：画家 原案：しょうざろっく☆
- 印刷所 PICO 様
- 連絡先 todoroki1@hotmail.com
- HP <http://amitafactory.hp.infoseek.co.jp/>

Sister Powerpunching

